

プレスリリース

大使館の美術展 I —文化交流随想— ウクライナ大使館

Exhibitions of Embassies Part I: Embassy of Ukraine in Japan – Pathways to
Cultural Exchange with the World –

東京富士美術館は、これまで世界 34 カ国地域の美術館や文化機関との友好関係を築きながら、各国の優れた芸術を新しい視点から紹介する海外文化交流特別展を開催してまいりました。また、51 回にわたる海外文化交流特別展の歴史は、そのまま当館の文化交流の足跡でもあります。

2025 年度第 1 回目となる「大使館の美術展」は、「駐日ウクライナ大使館」です。同大使館の全面的な協力のもと、民族衣装、民芸品などをご紹介します。



◆開催概要

展覧会名： 大使館の美術展 I —文化交流随想— ウクライナ大使館
Exhibitions of Embassies Part I: Embassy of Ukraine in Japan
- Pathways to Cultural Exchange with the World -

※同時開催

写真展 岩合光昭の日本ねこ歩き(本館/企画展示室)

西洋絵画 ルネサンスから 20 世紀まで (新館/常設展示室 第 1-6 室)

会 場： 東京富士美術館(〒192-0016 東京都八王子市谷野町 492-1)
新館/常設展示室 第 7 室、本館/ガーデンカフェ・モネ
TEL.042-691-4511

会 期： 2025(令和 7)年 4 月 12 日(土)~6 月 22 日(日)

休館日： 毎週月曜日
※5 月 5 日(月祝)、5 月 6 日(火祝)は開館、5 月 7 日(水)は休館

開館時間： 10:00~17:00(16:30 受付終了)

入場料金： 大人 1,000(800)円、大高生 600(500)円、
中小生 300(200)円、未就学児無料
※全ての展示室をご覧になれます
※()内は各種割引料金 [20 名以上の団体、65 歳以上
の方、当館公式 SNS 登録者ほか]
※土曜日は中小生無料
※障がい児者、付添者 1 名は通常料金の半額 [証明書を
ご提示ください]

主 催： 東京富士美術館、駐日ウクライナ大使館、
NPO 法人 UKRAINE HOUSE JAN

問い合わせ先： TEL.042-691-4511 FAX.042-691-4623
E-mail: toiawase@fujibi.or.jp

◆出品作品

主な作品をご紹介します。



さまざまな装飾を施した「プーサンカ」

※「プーサンカ」とはロウケツ染めで装飾された卵のこと



モタンカの図面



モタンカの図面



モタンカ

※「モタンカ」とはウクライナに古くから伝わるお守り人形のこと

◆会期中のイベント(予定) ※詳細につきましては今後ホームページ
www.fujibi.or.jpにてお知らせします。

- ・大使館の美術展 開催記念～春を祝うフィーサンカ作り
4月19日(土) 10:00～12:30、14:00～16:30
※予約制(各回20名)、有料
- ・大使館の美術展 開催記念～コンサート
5月4日(日) 14:00～15:00
※150名、無料(ただし展覧会入場チケットが必要)
- ・大使館の美術展 開催記念～モタンカワークショップ
5月10日(土)13:00～14:00
※予約制(20名)、有料



キーウ植物園



ウクライナの自然(キーウ)



ウクライナの自然の景色、カルパティア山脈



アンドリュー教会(キーウ)



在日ウクライナ大使館を代表して、ウクライナの伝統芸術をテーマにしたこのユニークな展覧会へようこそ。心より歓迎申し上げます。本日は、ウクライナ国民のアイデンティティと誇りの一部であるウクライナの文化遺産を、皆さまと共有できることを大変光栄に存じます。

文化は人々を結び付け、相互理解を促進し、友好関係を深める強力な架け橋となります。ウクライ

ナと日本は、相互尊重を基盤とし、伝統を大切にし、歴史を敬い、調和を求めるといった共通の価値観により結ばれています。この展覧会のような取り組みこそが、両国が互いに学び合い、共通点を見つけ、相互理解と親睦を深める一助となると確信しています。

本展では、古代の工芸品、精緻な模様、民芸品に込められた深い象徴性など、ウクライナ芸術の魅力を皆さまにお届けします。それぞれの作品は、ウクライナの文化、伝統、精神性を語りかけてくれます。本展覧会は、ウクライナの伝統の豊かさを実感し、その美しさと力を体験する素晴らしい機会です。

本展をお楽しみいただき、ウクライナ文化の新たな側面を発見し、その保存と普及にご賛同いただければ幸いです。共にウクライナと日本の友好関係を強化し、互いに刺激し合いながら、新たな文化的成果を生み出していただけることを楽しみにしております。

皆さまのご関心とご支援に、心より感謝申し上げます。

前駐日ウクライナ特命全権大使
コルスンスキー・セルギー閣下

ウクライナとは

ウクライナは東ヨーロッパに位置する広大な国で、豊かな歴史と文化を持つ国です。古代のキエフ・ルーシ王国は、東スラヴ文化の発祥地として重要な役割を果たし、キリスト教を受け入れたことが文化発展を促進しました。中世のキエフは商業や文化の中心地として栄え、多くの宗教施設が建てられました。

ウクライナの文化は、音楽、舞踏、文学においても多様で、ウクライナ民謡は自然や日常生活を反映し、特に故郷への愛情が歌われます。また、ウクライナ舞踏は地域ごとに異なるスタイルがあり、色鮮やかな衣装とともに行われ、観光客にも人気です。

料理は、ボルシチ(ビーツのスープ)やピロシキ(具入りパン)などが代表的で、農業が盛んな国土の恵みを生かした素朴で深い味わいが特徴です。ウクライナ文学では、19世紀の詩人タラス・シェフチェンコが民族的誇りを歌い上げ、その作品は今も広く愛されています。

ウクライナはその多くの文化的要素において魅力的で、戦争や紛争の影響を受けても、その文化や歴史の豊かさを世界に伝え続けることが国民の誇りとなっています。



東京富士美術館について

当館は 1983 年 11 月、東京・八王子市に設立された総合的な美術館です。コレクションは日本・東洋西洋の各国、各時代の絵画・版画・写真・彫刻・陶磁・漆工・武具・刀剣・メダルなど様々なジャンルの作品約 30,000 点で形成されています。

「世界を語る美術館」を“永遠の指針”としてこれまで各国地域の優れた文化を新しい視点から紹介する海外文化交流特別展を国内外で活発に開催し、1990 年には日本の外務省より「外務大臣表彰」を受賞。2008 年には新館がオープンし、常設展示室ではルネサンスからバロック・ロココ・新古典主義・ロマン主義を経て、印象派・現代にまで至る西洋絵画 500 年の油彩画コレクションが一望できるようになっています。



問い合わせ先：TEL.042-691-4511 FAX.042-691-4623
E-mail: toiawase@fujibi.or.jp